

# 平成28年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果

(県中地方振興局)

(単位:千円)

番号	区分	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所
1	その他	新規	観光振興	安積(あさかの)アルプス観光づくりと特産品開発・遊休農地活用プロジェクト	安積アルプス出逢いプロジェクト(郡山市)	ソフト	2,000	1,040	(ご当地アルプスを活用した健康の里づくり) 「安積アルプス」という新たな地域ブランドで観光や特産品開発に取組み、逢瀬町だけではなく、熱海町や湖南町、猪苗代町を含めた広域的な地域をPRする。また、遊休農地を活用した逢瀬ワイナリーへの果樹提供を目指す取組や、薬木栽培を実施する事で、トレッキングを含めた「健康の里」としてのイメージ定着を図り、新たな層への観光誘客を図る。 ・安積アルプス縦走トレッキング2016 ・安積アルプス山麓 MUSIC LIVE ・安積アルプスの里 de Wineコン ・キャベツ餅せんべいの開発 ・安積アルプス逢瀬ワインづくり ・薬木栽培	H28. 4. 1～ H29. 2. 28	郡山市
2	その他	新規	観光振興	郡山クリームボックススタンプラリー2016	郡山クリームボックス楽団(郡山市)	ソフト	1,360	480	(ご当地グルメを活用した地域活性化) 郡山で40年前に誕生した「クリームボックス」を活用し、地域活性化を図る。 参加加盟店18店を回るスタンプラリーを実施することで、市民や観光、ビジネス等で郡山を訪れる人にご当地グルメをPRでき、また周遊する事で、まちなかにも活気が生まれ活性化が期待できる。さらに、デコ屋敷の張り子で作ったオリジナル商品をスタンプラリーの景品にする事で、伝統工芸のPRもでき、広く郡山市を発信する。 4/1～12/31 スタンプラリー	H28. 4. 1～ H29. 1. 31	郡山市
3	その他	新規	観光振興	ここ(駅)から始まる物語～誇りの持てる地域づくり～事業	舞木町まちづくり協議会(郡山市)	ソフト	2,895	1,930	(地域資源の磨き上げと活用による地域活性化) 磐越東線(舞木駅)沿いに植樹された桜は、隠れた桜の名所として知られるようになってきている。そこで、桜と駅を活用した事業を実施することで、アフターDCでの誘客促進や、高齢者から子どもが地域行事に参画できる機会を創出するなど、駅を中心として地域の活性化につなげる。 ・桜のライトアップ事業 ・親子・マゴ旅事業 ・文化・発掘ウォーク ・舞木ワーク・ワク会議	H28. 4. 1～ H28. 12. 10	郡山市

# 平成28年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果

(県中地方振興局)

(単位:千円)

番号	区分	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所
4	その他	継続2	交流・定住	二人称的情報伝達による風評被害対策事業	GBP(がんばっぺ)福島(郡山市)	ソフト	5,450	1,752	(風評払拭とプロスポーツ選手による子供たちの元気づくり) 原発事故以降の風評被害に苦しむ福島県の農業の応援を目的として、在外フランス人協会の協力のもと首都圏でのイベントの開催や炊き出しを行い交流を図ると共に、県産食材を使った新メニューを開発することで、風評払拭につなげ、安全性やおいしさをPRする。また、プロスポーツ選手による子供たち向けのスポーツ教室を開催することで、子供たちの健やかな成長を助け、子どもたちを元気づける。 ・食材と生産者を紹介するパンフレット、ホームページの作成 ・在外フランス人協会メンバーとの文化交流イベント ・子供を対象とした県内プロスポーツ団体によるスポーツ教室 ・福島県産食材を使用したフランス料理のタベ	H28. 4. 1～ H29. 3. 29	郡山市
5	その他	継続2	産業振興	ふくしま食祭2016	ふくしま食祭2016実行委員会(郡山市)	ソフト	4,900	2,125.4	(県内生産者の支援と県産食材のPR) 郡山の中町夢通りやうすいデパート1階の屋外スペース、S-PAL(福島、郡山)を活用し、福島県産食材を使った料理を提供するイベントを開催し、風評で苦しむ県内生産者の支援を行う。消費者に県産食材を使った料理を提供することで、おいしさや安全安心をPRし、地産地消を促進させる。屋内外で実施する事で、1年を通して風評払拭をアピールでき、地元生産者の活性化につなげる。 また、生産現場や加工場などの見学会、勉強会を実施し、食べるだけでは無く、実際のモノづくりの過程を学ぶことができ、より一層、理解を深める場を提供する。	H28. 4. 1～ H29. 3. 21	郡山市
6	その他	新規	観光振興	3RIVER 2K 350Sプロジェクト	須賀川西部西川地区商工業会(須賀川市)	ソフト	8,047	3,379	(須賀川の桜を活用した観光促進事業) 須賀川釈迦堂川の河川敷に咲く桜をテーマに、通年での事業を展開する事で、春だけではなく、1年を通じた観光誘客の促進を図る。 アフターDCの一環として、須賀川のさくら祭りの開催に合わせ、地元団体と協力し食に関するイベントを実施する。さくら祭りと同時開催することで双方の観光客の満足度を高めるだけでなく、桜以外の魅力として、地域の農産物や特産品等を広くPRする。 また、パンフレットやHP作成、新しいお土産の開発など1年を通して事業を実施することで、「釈迦堂川河川敷の桜」を中心に、広域の名所等を県内外に、年間を通してPRし、春だけでなく須賀川の観光人口の増加を図る。	H28. 4. 1～ H29. 3. 5	須賀川市

# 平成28年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果

(県中地方振興局)

(単位:千円)

番号	区分	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所
7	その他	新規	教育・文化	わんぱくキャンプ	公益社団法人 須賀川青年会議所(須賀川市)	ソフト	11,350	4,000	(福島空港の利用促進と就航先児童との交流による観光PR) 福島空港の就航先や須賀川市が友好都市協定を結ぶ座間市から子供たちを呼び、地元の子供たちとの交流を通じ子供たちの健やかな成長を図る。また、自分の地元に戻った後には、福島県の観光PRをしてもらう為に子どもたちを親善大使として認定する。体験を通して学んだことや福島県の魅力などを、子どもたち自身で身近な人たちに話すことにより、PR効果が高まる。 ・わんぱくキャンプ夏(夏休み期間) ・わんぱくキャンプ冬(春休み期間)	H28. 4. 1～ H29. 3. 31	須賀川市
8	その他	継続3	観光振興	いしかわ地方観光誘客事業	いしかわ地方観光誘客実行委員会(平田村)	ソフト	4,780	2,100	(観光資源創出による観光客の誘致) 「花と食のおもてなし 里山の原風景 いしかわ地方」をスローガンに石川地方が一致団結した観光誘客を図り、魅力を発信して行く。 28年度は、これまでの成果として、いしかわ地方おもてなし隊を結成し、ツアー等でガイドをすると共に、おもてなしのスキルアップに取り組む。また、開発した、いしかわ郷土食を実際に販売できるよう商品化を進め、開発者や提供先などと一緒にいしかわ地方のPRをする。	H28. 4. 1～ H29. 3. 31	石川郡内
9	その他	新規	教育・文化	「花火の里」あさかわで中学生交流事業	浅川町青少年育成町民会議(浅川町)	ソフト	1,200	429	(他地域との交流による地域の魅力再発見) 岩手県野田村の中学生との交流を通じ、お互いの地域の歴史や文化、生活の様子などを知ること、特性を活かした生活のあり方や地域の魅力の再発見でき、交流による連帯感の育成等、浅川町の中学生が将来的に地域づくりを考えるきっかけを与え、自分たちの生活に活かしていく意欲を持たせる。	H28. 4. 1～ H28. 10. 31	浅川町

# 平成28年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果

(県中地方振興局)

(単位:千円)

番号	区分	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所
10	その他	継続3	観光振興	風土フェスタ2016	公益社団法人 郡山青年会議所(郡山市)	ソフト	5,831	2,299	(郡山の魅力の発信) これまで継続して実施してきた中で、蓄積・検証してきた地域の魅力や、歴史、食などを、郡山の風土としてまとめ、子どもから大人、また、郡山に来る観光客などすべての方が楽しめるイベントを実施する。イベントを体験してもらう事で、郡山の魅力を感じてもらい、地元の人には再発見になり、それ以外の人には、新たな魅力として郡山の情報発信ができる。それにより、郡山に興味を持つ人やリピーターを増やし、将来的な地域の活性化につなげる。 ・10/30 風土フェスタ	H28. 6. 1～ H28. 12. 29	郡山市
11	その他	新規	交流・定住	NGB99いきいきふれあいプロモーション事業	NGB99(郡山市)	ソフト	7,410	3,952	(おばあちゃんの力で地域コミュニティの活性化と地域PR) 郡山市西田地区では、地域コミュニティ形成の核を担っていた小中学校が少子化により統合されることになっており、地域のつながりが希薄になってしまう可能性がある。そこで地域のつながりを保ち、希薄になるコミュニティを活性化させると共に、地域のPRを行い、新たな人の流れを生み出す事業を実施する。 具体的には、高齢者と地域の子どもたちで、だれでも歌って踊れる曲とダンスを作り、youtube等を通して、全世界に情報発信をしていく。高齢者には生きがい生まれ、子どもたちにとっては地域に興味を持つきっかけとなる。	H28. 4. 1～ H29. 3. 31	郡山市
12	その他	新規	教育・文化	地域連携型食育啓発イベント事業	福島キッズ「元気×夢」復興応援プロジェクト2016実行委員会(郡山市)	ソフト	7,300	3,812	(福島県の親子の食生活や生活週間の改善を図る多様な食育イベント) 福島県全体で子どもたちの肥満傾向が高く、深刻な状況となっている。そのような状況を改善するべく、地域が連携し、親子で楽しみながら食育を体験する事で、食生活や生活習慣の改善、食育に対する意識の向上を図る。 また、地域にある様々な団体が協力しながら取り組む事で、地域全体で食育の意識を高める事ができる。 ・田んぼアートイベント ・農産物収穫体験イベント ・食育お絵かきイベント	H28. 5. 1～ H29. 2. 28	郡山市 須賀川市 三春町

# 平成28年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果

(県中地方振興局)

(単位:千円)

番号	区分	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所
13	その他	新規	観光振興	郡山ハロウィンパーティー	東北ハロウィンパレードプロジェクト(郡山市)	ソフト	6,850	3,617	(郡山駅前の活性化と新たなにぎわいの創出) 日本で流行してきている、ハロウィンイベントを郡山駅前で実施する事で、交流人口の拡大を図る。また、まちなかを回遊できるような仕掛けを企画し、単に集まるだけで無く、各商店街での経済的な波及効果を狙う。 また、大きなイベントを実施することで、県内外から注目を集め、全国的に郡山市をPRできる。 ・10/30 郡山ハロウィンパーティー	H28. 6. 30～ H29. 1. 16	郡山市
14	その他	新規	観光振興	まちなか宝さがし合戦～電脳コオリヤマの陣～	まちなか宝さがし合戦実行委員会(郡山市)	ソフト	690	366	(ITを活用した地域活性化と親子のコミュニケーション不足解消) 郡山駅前の商店街を周遊する宝探しイベントを実施する。遊び場の減ってしまった子どもたちに対して、まちなかを周遊するイベントは、普段の運動不足解消につながると共に、商店街との交流も生まれ、郡山の魅力を発見するきっかけとなり、にぎわいの創出につながり地域の活性化にもつながる。またインターネットを使ったイベントを展開していくことで、子どもがリーダーシップを発揮し、親子で楽しく活動できる。 イベント時には郡山駅前に整備されているWi-Fiの認知度を高め、将来的な外国人観光客に商店街全体として、対応できるように備える。	H28. 4. 1～ H29. 3. 30	郡山市
15	その他	継続2	観光振興	福島(県中)ツーリズム促進戦略立案事業～若者、留学生による観光地の新たな魅力発見～	学校法人新潟総合学院FSGカレッジリーグ(郡山市)	ソフト	1,043	556	(若者と外国人目線でのインバウンドツーリズム促進と活性化) 増加が予想される外国人観光客のインバウンドに向けて、若者と外国人(留学生)目線でのオリジナルな観光案内ツールを作成し、観光地の新たな魅力の発掘と発信を図る。 県中地域の観光素材を学生と留学生が調査し、国内外に向けた紹介コンテンツを制作する事で、既存の観光案内とは視点を変えた観光情報を発信する。また、首都圏での観光フェアに参加することで、国内外での発信につなげる。	H28. 8. 1～ H29. 2. 28	郡山市

# 平成28年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果

(県中地方振興局)

(単位:千円)

番号	区分	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所
16	その他	継続2	産業振興	こおりやま“まちおこし合戦”	郡山まちづくり推進協議会(郡山市)	ソフト	1,800	960	(まちおこしイベントの開催による地域産業の活性化) 郡山市で開催された「B-1グランプリ」で高まった、まちおこし運動の機運を一過性のものとせず、まちおこしなどに取り組んでいる団体や企業にスポットを当てたイベントを開催する。郡山の中心市街地(まちなか)で開催することで、まちなかの賑わいを創出し、参加する団体の活力を高める。 ・こおりやまBrand Marche ・まちなかVin Marche ・パフォーマンスステージ ・いらっしやいマルシェスタンプラリー	H28. 5. 1～ H28. 12. 7	郡山市
17	その他	継続2	産業振興	「ミツバチと歩む復興への挑戦」事業	須賀川ふるさと創生倶楽部須賀川ミツバチプロジェクト委員会(須賀川市)	ソフト	1,800	1,184	(ハチミツを活用した新商品の開発と風評払拭) 27年4月から須賀川市で養蜂を始めたミツバチを活用した様々な事業を行うことで、須賀川市の新しい特産品の開発につながる。首都圏で新商品のモニタリングを行い、直接消費者に須賀川や福島をPRをする。 また、首都圏の消費者に地域の現場を見学し、体験してもらうツアーを実施することで、福島県の安心・安全への取組を理解してもらう。	H28. 5. 1～ H29. 1. 31	須賀川市
18	その他	新規	観光振興	須賀川「おくのほそ道」調査事業	特定非営利活動法人チャチャチャ21(須賀川市)	ソフト	684	365	(おくのほそ道の検証による観光振興) 松尾芭蕉が辿った「おくのほそ道」を調査し、整備する事で全国にいる愛好家が集まる聖地としてPRを推進していく。 須賀川市は芭蕉が8日間滞在した記録が残っており、市内各地にその痕跡がみられる。しかし、近年の道路整備や拡幅工事により、その足跡が失われつつある。そこで、専門家協力の下、芭蕉が辿った須賀川から郡山に至る道筋を調査し、案内板やパンフレット、地図などを整備することで、観光振興、交流人口の増加を図る。また、調査・復元を進めることで地域の歴史資源として再認識され、郷土愛の醸成にもつながる。	H28. 5. 1～ H29. 1. 31	須賀川市

# 平成28年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果

(県中地方振興局)

(単位:千円)

番号	区分	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所
19	その他	継続3	観光振興	須賀川ツーリズム促進事業	須賀川ツーリズム実行委員会(須賀川市)	ソフト	1,670	800	(被災地観光による情報発信と観光誘客) 須賀川市ならではの震災経験知を活用した「震災関連視察プログラム」を提供し、防災や減災の意識を高める。また、謎解き型の街歩きイベントを開催することで、地域住民との交流を促進し、地域住民のおもてなしの機運の醸成を図る。 ・震災関連視察プログラム(団体向け) ・まちあるきプログラム(個人向け) ・まちなか回遊プログラム	H28. 5. 1～ H29. 3. 6	須賀川市
20	その他	新規	教育・文化	ふくしま若者会	特定非営利活動法人ふくしま風景塾(石川町)	ソフト	1,200	800	(留学生との交流を通じたまちづくりの担い手育成と地域活性化) 地域の若者と留学生が、石川町やいしかわ地方、三春町のまちづくりについて学び、研究発表をすることで、新たな視点からのまちづくりを進め、地域の活性化を図る。また、留学生に地域の現状を見てもらうことにより、海外へ向けた情報発信につながる。	H28. 7. 1～ H29. 3. 1	石川町
21	その他	新規	環境・景観	桃源の里づくり事業	山森沢桃源の里づくり実行委員会(石川町)	ソフト・ハード	828	441	(休耕田の有効活用による新たな観光地づくり) 現在、住民の憩いの場として、住民たちのボランティアにより桃源の里づくりを進めている。しかし、周辺には休耕田や耕作放棄地等が多々あり、荒廃が進み景観が悪い状況にある。そこで、それら休耕田を新たに水芭蕉公園として生まれ変わらせることで、景観を保ち、桃源の里と合わせPRすることで、交流人口の創出を図る。	H28. 5. 1～ H28. 9. 16	石川町

# 平成28年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果

(県中地方振興局)

(単位:千円)

番号	区分	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所
22	その他	新規	交流・定住	福島県産品販売とスポーツ観戦推進による復興事業	ホープス広場実行委員会(郡山市)	ソフト	4,300	1,992	(福島ホープスとの交流による復興支援事業) 福島ホープスが開催するホームゲームに合わせ、「食」と「交流」による風評払拭イベントを開催する。 試合観戦に来た観客や一般の方をターゲットとして、県内の農家やご当地グルメのブースを出展し、風評払拭を直接PRするとともに、県内外へ広報を行い避難者の帰省のきっかけづくりを図る。また、ホープスの選手が地場産品の紹介・試食を行うことで、PR効果を高める。	H28. 6. 1～ H28. 9. 30	郡山市
23	その他	新規	教育・文化	みんなでわくわーく！こおりやま みらい☆シティ	公益社団法人 郡山 青年会議所(郡山市)	ソフト	3,075	800	(子どもの職業体験による健全育成) 小中学生を対象とした職業体験イベントを実施することで、子どもたちへ働くことの意味ややりがい、自分の将来等について考えるきっかけを与える。 また、参加した企業や保護者にとっても、様々な世代や職業と交流することができ、そのコミュニケーションを通して、地域全体で青少年育成を意識した地域作りや郡山の将来を支える人材の育成を考えることにつながる。 ・こおりやま みらい☆シティ 9/24～25	H28. 8. 1～ H28. 12. 22	郡山市
計							86,463	39,179			